

平成30年度当初予算案の概要

1 総括

内閣府の平成30年1月の月例経済報告では「景気は、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。」とある一方、「海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とされている。

このような状況の中、平成30年度予算編成は、第5次川島町総合振興計画の基本理念である「人・自然・景観を大切にした魅力あふれるまちづくり」、「まちの資源と都市近郊を活かした、人でにぎわうまちづくり」、「まちが人を育み、人がまちを育む活力と協働のまちづくり」に沿った施策を計画的かつ効果的に展開するとともに、時代の変化や住民ニーズを的確にとらえ、「いま安心、未来に希望」をもてるまちづくりの実現に向けた取り組みをより一層推進するため、限られた財源の中で事業の選択と集中を行い、川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げられている事業について重点的に予算配分し編成した。

2 予算規模

① 一般会計

66億1,000万円（前年度比1.0%減）

（平成29年度 66億8,000万円）

② 全会計合計（一般会計・特別会計・公営企業会計）

122億4,579万6千円（前年度比3.4%減）

（平成28年度 126億8,329万7千円）

<参考> 一般会計予算規模の推移（当初対比）

（単位：百万円、%）

年 度	24	25	26	27	28	29	30
予算額	6,146	6,260	7,619	8,007	6,631	6,680	6,610
伸び率	▲1.5	1.9	21.7	5.1	▲17.2	0.7	▲1.0

平成30年度主要施策等の概要

平成30年度当初予算においては、第5次川島町総合振興計画の後期基本計画と同計画のリーディングプロジェクトである川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標1～4の施策を最重要課題として、限られた財源を重点的に配分する。

H30年度事業費【単位：千円】
(予算書の該当ページと事業名を表示)

基本目標1 若い世代が魅力を感じる子育て支援の充実

1-1 結婚から子育てまで親子にやさしい環境の充実

- ・ **結婚支援事業** 268
(予算書P60 定住促進事業)
結婚サポーターと連携し結婚相談やお見合い支援を行います。サポーターの仲介により、成婚した際は褒賞金(5万円)を支給します。

- ・ **子育て支援かわみんママ託児保育事業** 585
(予算書P94 児童福祉総務事業)
町主催の事業で託児が必要な場合、託児ボランティア「かわみんママ」を派遣します。子育て中の親が、安心して研修やリフレッシュ事業に参加できるよう子育て支援を図ります。

- ・ **ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター事業** 710
(予算書P94 児童福祉総務事業)
子育て中の親が仕事と育児を両立し、安心して働ける環境をつくるため、育児の援助を受けたい方と行いたい方の相互援助活動を支援します。
 - ・ ファミリーサポートセンター事業業務委託料 200
 - ・ 緊急サポートセンター事業業務委託料 470
 - ・ ファミリーサポートセンター等利用者負担軽減補助金 40

- ・ **産前・産後子育て支援ヘルパー派遣事業** 100
(予算書P94 児童福祉総務事業)
産前産後の体調不良により家事や育児が困難な家庭の支援を目的に、必要に応じて家事援助をするヘルパーを派遣します。

- ・ **子どもの遊び場整備事業** 7,900
(予算書P94 児童福祉総務事業)
各自治会が管理する児童遊園地の再整備に係る費用を、1,580千円を限度として全額補助します。
 - ・ 子どもの遊び場整備事業補助金 7,900 (1,580千円×5園)

- ・【新規】つばさ南放課後児童クラブ（仮称）建設事業 24,964

（予算書P94 放課後児童対策事業）

つばさ南小学校の児童を対象とした放課後児童クラブの拠点となる施設を三保谷公民館の敷地内に新たに整備します。（補助率：国2／3、県1／6、町1／6）

 - ・工事設計業務委託料 2,000
 - ・工事請負費 22,964
- ・放課後児童対策事業 41,597

（予算書P94 放課後児童対策事業）

町内にある放課後児童クラブ（学童保育）に対し、運営に係る経費の一部を補助します。

（補助率：国1／3、県1／3、町1／3）
- ・【新規】さくら保育園駐車場拡張事業 3,273

（予算書P98 保育園保育事業）

さくら保育園利用者の安全性の確保と渋滞の解消のため、駐車場を整備します。
- ・子育て支援総合センター運営事業 24,932

（予算書P100 子育て支援総合センター管理運営事業）

安心して出産・子育てができるよう、子育て親子が気軽に集い交流できる施設として、子育て支援総合センターの運営をします。
- ・予防接種情報等提供サービス事業 648

（予算書P106 予防接種事業）

「かわみん子育て応援ナビ」により、予防接種や感染症情報、母子保健、健診等の情報を発信し、安心して子育てができるよう支援します。
- ・不妊治療費助成事業 1,360

（予算書P106 母子保健事業）

不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減するため、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けた方や男性不妊治療を受けた方にその治療費の一部を助成します。さらに、妻の年齢が35歳未満である夫婦に対しては、すでに助成した治療費を除いた額において、上乘せ助成をします。また、不妊検査に係る費用の一部も助成します。

不妊治療費助成金	1,000	特定不妊治療	上限10万円
		男性不妊治療	上限5万円
早期不妊治療費助成金	300	上限10万円	
早期不妊検査費助成金	60	上限2万円	

- ・【拡充】子宮がん検診事業 316
 (予算書P106 成人検診事業)
 子宮がん検診の受診率向上と受診の利便性を図るため、契約医療機関外で受診された方も対象となるよう拡充を図ります。
 扶助費 316

- ・生涯学習推進事業 2,242
 (予算書P170 社会教育事業)
 生涯学習推進のまちとして、子どもからお年寄りまで誰でもが気軽に参加できる生涯学習活動の普及を目指し、参加体験型の学習講座やイベントの充実を図るとともに、参加しやすい環境をつくります。

1-2 子育てに切れ目のない支援の充実

- ・子育て支援医療費支給事業 53,677
 (予算書P96 子育て支援医療費支給事業)
 子どもを安心して生み育てることのできる環境づくりを推進するため、少子化対策と子育て支援の観点から、0歳から中学校3年生までの医療費の一部負担金を支給します。

- ・ひとり親家庭等医療費支給事業 7,593
 (予算書P96 ひとり親家庭等医療費支給事業)
 母子家庭や父子家庭等のひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、医療費の一部負担金を支給します。

- ・就学前保育・教育の充実 752
 (予算書P98 保育園保育事業)
 平成27年度から展開している小学校教育への接続を円滑にするために4つの保育プログラムを引き続き実施し、就学前保育・教育を推進します。

① リズム・リトミック遊び	0
② 体育指導 (外部講師)	389
③ 絵本・ドリル導入	344
④ フッ化物洗口 (虫歯予防)	19

- ・【新規】ロタウイルス予防接種費助成事業 1,080
 (予算書P106 予防接種事業)
 法定外予防接種であるロタウイルス予防接種費用の経済的負担を軽減し、疾病の発生と感染症等の蔓延を防ぐため、費用の一部を補助します。(補助上限額 12,000円)

- ・【拡充】多子世帯インフルエンザ予防接種費助成事業**

(予算書P106 予防接種事業)

多子世帯の第3子以降の中学3年生までのお子さんを対象として、インフルエンザ予防接種費用の1回分を全額助成し、接種費用の負担軽減を図ります。

1,471
- ・子育て世帯へのリフォーム補助事業**

(予算書P128 商工業振興事業)

住宅リフォーム補助金制度において、子育て世帯がリフォームする場合の補助率引き上げを継続します。

 - ・子育て世帯 補助率10% (上限20万円)
 - ・その他 補助率 5% (上限10万円)

2,800
- ・第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業**

(予算書P154 幼稚園教育推進事業)

多子世帯の就園に係る費用の支援を行うため、引き続き、就園奨励費の算定における第3子以降の兄・姉の認定基準(年齢制限)を保育園と同様に緩和します。

2,863
- ・入園祝い金支給事業**

(予算書P154 幼稚園教育推進事業)

私立幼稚園(認定こども園(旧幼稚園)含む)に係る就園奨励費の対象とならない諸経費(制服代等)に対して、保護者の負担を軽減するため、入園祝い金(30千円/人)を支給します。

2,340
- ・金融機関との提携教育ローン及び**

日本学生支援機構の奨学金借入者への利子助成事業

(予算書P156 教育総務事業)

埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫、埼玉中央農業協同組合、武蔵野銀行と学生向け奨学金事業に向けた連携及び協力の協定を結び、教育ローン借入者(定住する学生)を対象に利子助成を行います。また、日本学生支援機構の第2種奨学金借入者の利子も同様に助成します。

348
- ・若者の定住促進に係る固定資産税の課税免除制度**

若者定住促進のため、平成30年1月1日までに住宅を取得した場合、新築住宅及び中古住宅にかかる固定資産税の課税を5年間免除します。平成30年度以降は新規の申請は受け付けず、申請件数は段階的に減少していき平成34年度末をもって終了となります。

新たな若者の定住促進につながる制度については、平成30年度中に検討していきます。

1-3 川島町の未来を担う教育の充実

・【拡充】川島方式子ども学習支援システム構築事業 33,843

児童生徒の学力の向上を目指して体系的な学習支援事業を次のとおり実施します。

きめ細かい教育の推進事業 14,375

(予算書P160、P166 学力向上推進事業)

きめ細かい教育を行い、学力の向上を図るため、1学級あたりの児童生徒数を35人程度とすることで必要となる教員を補充します。

英語教育充実事業 13,331

(予算書P160、P166 学力向上推進事業)

学習指導要領の改訂に伴う、小学校5・6年生の英語の教科化及び3・4年生の外国語活動の導入を見据え、計画的な外国語教育を行います。また、中学校の生徒のさらなる英語学力及び学習意欲の向上を図るため、ALT(外国語指導助手)の常駐化と実用英語技能検定料の一回分全額を負担します。

・臨時職員賃金(小学校外国語活動支援員)	1,984
・ALT講師派遣委託料	10,417
・英検検定受検推進事業委託料	930

ICT機器活用事業 1,633

(予算書P162 学力向上推進事業)

ICT機器(タブレット端末)を活用した授業を行うことにより、児童の学習への興味関心を高め学力向上を目指します。

かわじま学習塾事業 467

(予算書P160、P166 学力向上推進事業)

準要保護世帯を対象に支援協定を結ぶ私塾に通塾する場合の受講料の一部を助成する対象を小学生4年生まで広げ、4・5・6年生とします。中学生は2年生まで広げ、2・3年生とします。

学校と私塾が連携し塾の講師による補充学習を小学生5・6年生を対象に夏休みの期間に算数、国語の指導を実施し、学力向上を図ります。英語検定を受験する中学生を対象に英語検定取得支援講座を実施し、取得率の向上を図ります。

・学習支援講師謝金	152
・通塾支援事業委託料	315

基礎学力向上事業 3,077

(予算書P160、P168 学力向上推進事業)

町独自の一斉テストを全ての小中学校で実施し、基礎学力の定着状況を確認することで、課題の発見・解決を図ります。また、家庭学習ノート及びドリルを作成し、学校と家庭との連携を図りながら、教員によるきめ細やかな指導を実施することで児童生徒の学力向上を図ります。

・学力調査	1,180
・家庭学習ノート、ドリル	1,897

- 【新規】放課後児童クラブ学習支援事業** 960
 (予算書P160 学力向上推進事業)
 放課後児童クラブと連携した学習支援を行い、児童クラブに通う児童の学習意欲と学力向上を図ります。
- ・ **【新規】小学校通学バス運行事業** 25,701
 (予算書P160 小学校通学バス運行事業)
 つばさ南小学校・つばさ北小学校への遠距離通学を支援するため、4台体制でスクールバスを運行します。
- ・ **【新規】中学校英語教室エアコン設置事業** 1,760
 (予算書P164 中学校施設営繕事業)
 英語教育充実事業の一環として英語を話したくなる環境としての英語教室を設け、学習環境の整備を図ります。
- ・ **【新規】川島中学校体育館大規模改修事業** 5,000
 (予算書P164 中学校施設営繕事業)
 築32年の川島中学校体育館の長寿命化を図るため、大規模改修(屋根、外壁、トイレ)を行います。なお、工事は、平成31年度を予定しています。
 ・ 設計業務委託料 5,000
- ・ **不登校児童生徒対策事業** 6,426
 (予算書P152 教育相談事業、予算書P166 中学校保健衛生事業)
 子育て支援総合センターに設置するスクリーニングサポートセンターに職員を配置し、適応支援や相談業務を行い、児童生徒の不登校対策や教員の研修事務などを行います。また、中学校にさわやか相談員を配置し、生徒等の相談業務を行います。
- ・ **【新規】学校給食センター設備更新事業** 7,005
 (予算書P186 学校給食事業)
 学校給食センター設備の老朽化に対応するため、順次設備を更新します。
 ・ 機械器具借上料 5,721
 ・ エアーカーテン設置工事 1,284

基本目標 2 地域産業の活性化と雇用の創出

2-1 雇用創出につながる企業誘致の推進

- ・ **雇用対策事業(就職セミナー&合同企業面接会)** 135
 (予算書P118 雇用対策事業)
 公共職業安定所と連携し企業を集め、就職支援セミナー及び合同企業説明会を開催し、住民の就職希望者と企業が出会う場の支援をします。

- ・ **圏央道アクセス道路整備事業** 40,080
(予算書P136 道路新設改良事業)

町道 3557 号線を圏央道側道へのアクセス道路として整備し、流通時間の短縮や周辺環境の改善を図ります。(平成29～30年度の継続費設定)

- ・ **川島インターチェンジ南側地区開発事業** 4,010
(予算書P140 圏央道インターシティプラン推進事業)

圏央道川島インターチェンジ南側地区において、産業拠点の形成に向けた新市街地の都市計画決定手続きを行うため、関係機関との調整を図ります。

- ・ インター南側地区都市計画決定図書作成業務委託料 3,940
- ・ 諸経費 70

2-2 農業の活性化と担い手の確保

- ・ **【拡充】地域資源魅力創出事業** 11,593
(予算書P60 地域資源魅力創出事業)

地域再生計画における「まちの資源を活かした活気に満ちた魅力あるまちづくり」を実現するため、地方創生推進交付金を活用し、農産物や加工品、観光資源などの地域資源を活用した地域ブランドの構築を図ります。主にKJブランド認証事業の開始、専用ホームページの運用、WEBメディアと連携した情報発信、物産展や飲食店とのタイアップによるマーケティング調査を実施します。

- ・ **新規就農者への総合支援事業** 14,292
(予算書P124 農業者支援事業)

新規就農者が、自立した農業経営が出来るよう支援します。(補助率：県10/10)

- ・ 新規就農総合支援事業補助金 通常型 12,000 (1,500千円×8人)
- 夫婦型 2,250 (2,250千円×1人)
- 推進事業費 (サポーター) 2,600円×4名×4回=41,600円

- ・ **農地集積事業** 4,477
(予算書P124 農地集積事業)

耕作放棄地を減少させ、担い手農家の営農環境の安定を図るため、人・農地プラン、農地中間管理事業により、農地集積を推進します。

また、集約化した農地の区画拡大への取り組みを支援します。

- ・ **【拡充】町特産品ブランド化事業** 5,030
(予算書P126 6次産業化推進事業)

6次産業化戦略に基づき、町の特産品の6次産業化を推進するため、地方創生推進交付金を活用し、商品開発、実践に向けた人材育成研修を開催します。

また、新商品開発を行う事業者等を対象に、その商品化に要する費用の一部を補助します。

- ・ **農道整備事業** 21,100
 (予算書P128 農道整備事業)
 大型機械等の活用を促し、農産物の生産向上と地域農業の活性化を図るため、農道を整備します。

- ・ **「かわじま朝市」の拡充（※マンパワー事業）**
 出店者・出店内容の条件の緩和や、開催日や開催する場所を増やすなどにより、来場者数の増加を図ります。

基本目標3 子どもからお年寄りまでふれあい、

安心して健やかに暮らせる地域づくり

3-1 子どもからお年寄りまで地域でふれあう機会の充実

- ・ **【拡充】地域の憩いの場（サロン）整備事業** 480
 (予算書P86 住民サロン事業)
 地域コミュニティの活性化のため、地域住民が主体となり運営するサロンの支援を行います。また、子どもからお年寄りまで多くの世代が気軽に集えるサロンにするため、入場者に対する傷害保険料も町負担とし活動を充実させます。

- ・ **かわべえ健幸マイレージ事業** 632
 (予算書P106 健康づくり推進事業)
 健康づくりを応援する取組みとして健（検）診の受診、健康づくりの教室や介護予防体操などに参加することでポイントを付与し、獲得したポイントに応じて景品と交換できるなど、健康づくりを支援します。

- ・ **健幸☆筋力アップ教室事業** 7,058
 (予算書P106 健康づくり推進事業)
 一人ひとりの体力にあった運動プログラムを作成し、筋力アップトレーニングと栄養サポートを取り入れた教室を展開し、健康づくりを支援します。

- ・ **【新規】ふれあいセンターフラットピア川島空調更新事業** 23,956
 (予算書P172 社会教育施設管理事業)
 ふれあいセンターフラットピア川島の空調設備の老朽化により不具合が生じているため、設備を更新します。
 - ・ 工事設計業務委託料 1,426
 - ・ 工事監理業務委託料 843
 - ・ 工事請負費 21,687

- ・【新規】コミュニティセンタートイレ改修事業 49,566
 (予算書P172 社会教育施設管理事業)
 コミュニティセンター内の1階・2階の男女のトイレを利用者が快適に利用できるように改修します。
 - ・工事設計業務委託料 2,722
 - ・工事監理業務委託料 1,484
 - ・工事請負費 45,360

- ・【新規】図書館Wi-Fi設置事業 53
 (予算書P176 図書館管理運営事業)
 図書館利用者の利便性を向上させるため、Wi-Fi機器を設置します。

- ・【新規】町民体育館多目的室改修事業 7,064
 (予算書P184 体育施設管理事業)
 町民体育館多目的室の利用環境を改善するため、エアコンを設置します。
 - ・設計業務委託料 643
 - ・工事請負費 6,421

3-2 誰もが安心して暮らせる地域づくり

- ・【拡充】くらしの交通支援事業 22,576
 (予算書P60 地域公共交通対策事業)
 町民の買い物や通院、公共施設等への移動を支援するため、かわみんタクシーを運行します。
 また、県と連携し、路線バスの増便・延伸など、公共交通への潜在需要を喚起するための取組を行う事業者に対し、その事業費の一部を補助します。(県1/2、町1/2)
 元気なバス需要創出モデル事業の新たな取組として、町イベント時に臨時運行便を運行します。
 また、パーク&バスライドを推進するため、「川島町役場」バス停の利用環境の向上を図ります。

- ・【拡充】障害者就労支援事業 52,898
 (予算書P84 障害者自立支援給付事業)
 就労移行支援事業所や公共職業安定所と連携し、障がいのある方が、仕事に就き、住み慣れた地域で自立して、安心して生活を送ることができるよう、必要な技能の訓練・習得を目的とした就労支援や就労継続支援を行います。また、新規の支援として就労支援を受け一般就労に移行した障がい者に対して生活面に関しての指導・助言等の支援も実施します。(補助率：国1/2、県1/4、町1/4)

- ・障害児放課後等デイサービス事業 31,268
 (予算書P84 障害者自立支援給付事業)
 学校教育法に規定する学校(幼稚園、大学を除く)に就学している障がいのある児童・生徒に、学校授業終了後や休業日において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、自立した生活を送るための支援をします。(補助率：国1/2、県1/4、町1/4)

- ・【拡充】 予防接種事業 44, 986

(予算書P106 予防接種事業)

感染症のおそれのある病気の発生や社会的蔓延を防ぐため、予防接種を実施します。

(再掲) また、法定外予防接種であるロタウイルス予防接種費用の経済的負担を軽減し、疾病の発生と感染症等の蔓延を防ぐため、費用の一部を補助します。
- ・【新規】 防犯灯整備事業 1, 200

(予算書P112 交通安全対策事業)

八幡商店会前の照明灯をLED防犯灯に交換するための費用を補助します。

 - ・補助金 1, 200
- ・【拡充】 橋梁延命化計画事業 22, 000

(予算書P134 橋梁維持管理事業)

橋梁の延命化と安全を確保するため、定期点検を実施し、計画的な修繕を行います。平成30年度は5-59号橋の修繕を行うため設計業務を行います。

 - ・【新規】 5-59号橋橋梁修繕詳細設計業務委託料 7, 000
 - ・橋梁定期点検業務委託料 15, 000
- ・生活道路環境改善事業 10, 830

(予算書P136 道路新設改良事業)

道路側溝について、側溝新設及び既存の蓋なし側溝に蓋を設置し、生活道路内の環境改善を図ります。

 - ・工事請負費 10, 830
- ・自主防災組織の充実事業 2, 839

(予算書P146 災害対策事業)

自主防災組織の充実を図るため、資機材整備や訓練活動に対する補助金を交付します。また、組織の充実・訓練等支援のため、防災アドバイザーを派遣します。

 - ・防災アドバイザー謝金 78
 - ・自主防災組織資機材整備及び活動支援事業補助金 1, 761
 - ・消防施設費補助金 1, 000
- ・【新規】 災害用マンホール蓋交換事業 1, 890

(予算書P148 災害対策事業)

災害時に設置する仮設トイレを直接下水道管に接続できるようにするため、災害用仮設トイレに対応したマンホール蓋に交換します。

- ・【新規】防災情報発信強化事業 2,927
 (予算書P148 防災無線管理事業)
 町民の安全・安心を確保できるよう、情報伝達の強化を図ります。全国瞬時警報システム(J - ALERT)については、情報伝達の時間短縮を図るため、新型受信機を導入します。防災無線については、デジタル化等災害情報手段の多重化・多様化について、検討します。

 - ・【新規】全国瞬時警報システム(J - ALERT)設置業務委託 2,927

- ・【新規】自転車総合保険加入事業 322
 (予算書P166 中学校保健衛生事業)
 自転車保険への加入が義務化され、自転車通学する中学生が事故を起こした際、被害者への救済や加害者の経済的負担軽減、また、加入漏れを無くすために全学年を対象に町が加入します。

基本目標4 人を呼び込む観光・交流の活性化

4-1 川島町の魅力発信と認知度向上

- ・ふるさとかわじまPR大使活用事業 184
 (予算書P50 広聴広報事業)
 当町にゆかりのある著名人等に、町の魅力などの情報発信を依頼し、地域振興とイメージアップを図ります。

- ・(再掲)地域資源魅力創出事業 11,593
 (予算書P60 地域資源魅力創出事業)
 地域再生計画における「まちの資源を活かした活気に満ちた魅力あるまちづくり」を実現するため、地方創生推進交付金を活用し、農産物や加工品、観光資源などの地域資源を活用した地域ブランドの構築を図ります。
 主にKJブランド認証事業の開始、専用ホームページの運用、WEBメディアと連携した情報発信、物産展や飲食店とのタイアップによるマーケティング調査を実施します。

- ・マスコットキャラクターPR事業 1,745
 (予算書P128 観光振興事業)
 商工会等と協力し「かわべえ」「かわみん」のキャラクターグッズを作製し、町内外に向けて広くPRします。

4-2 新たな観光資源の発掘と交流の創出

- ・ **観光農園推進事業** 1,000
(予算書P124 農業支援事業)
いちご、いちじく、ブルーベリーなど摘み取りができる観光農園の推進を図るとともに、新たな観光スポットとして、観光農園の拠点となる農業ふれあい拠点の整備を進めます。
 - ・ 観光農園推進事業補助金 1,000

- ・ **観光マップ等作成事業** 453
(予算書P128 観光振興事業)
町の観光地を掲載した観光マップを増刷し、町内外に向けて広くPRします。

- ・ **川と親しみを持つイベント開催事業** 113
(予算書P130 観光振興事業)
和船を活用したイベントを開催し、観光客の集客と自然豊かな魅力ある町の推進を図ります。

- ・ **【新規】鳥羽井沼周辺整備事業** 884
(予算書P142 都市公園管理事業)
鳥羽井沼周辺にある町有地を地域の方の憩いの場となるよう整備します。

- ・ **【拡充】平成の森公園観光地化事業** 8,506
(予算書P142 公園事業)
平成の森公園の魅力を高め、賑わいを創出するイルミネーションイベントを開催し、来園者、来町者の増加を図ります。新たに電球を6,500球購入し、イルミネーションの規模を拡大していきます。
 - ・ 平成の森公園イルミネーション業務委託料 7,300
 - ・ イベント会場設営委託料等 720
 - ・ 諸経費 486

- ・ **広域観光周遊ルートの形成（※マンパワー事業）**
近隣市町と連携し、広域的な観光周遊ルートの形成を図ります。

4 その他の施策

- ・ **ふるさと納税推進事業** 7,147
(予算書P52 ふるさと納税推進事業)
ふるさと納税寄附金を通じて、町の特産品などの認知度を向上させ、地域の活性化を図ります。
【平成30年度寄附金目標額：20,000千円】

- ・連絡通路整備事業**

(予算書P54 庁舎管理事業)

庁舎、コミュニティセンター及び川島町民会館を結ぶ連絡通路を整備し、施設間移動の利便性を高めます。

 - ・工事請負費 25,985
 - ・工事監理業務委託料 1,071

27,056
- ・住民力結集事業**

(予算書P60 住民力結集事業)

町民と町職員が協働して地域の課題について調査・研究を行う「かわじま未来塾」の活動を支援します。また、「町民力登録制度」により、専門的な知識や技能をもつ人材を確保し、まちづくりに反映していきます。

522
- ・【拡充】ごみ減量化対策事業**

(予算書P110 ごみ減量化対策事業)

町をあげてごみの減量化に向けて、説明会やシンポジウムの開催等の啓発活動を行います。

1,444
- ・小型合併処理浄化槽維持管理及び設置等補助事業**

(予算書P112 雑排水処理事業)

生活排水による河川等の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、小型合併処理浄化槽の新規設置、緊急生活排水対策重点地域の指定による単独槽や汲取からの転換及び維持管理に要する費用の一部を補助します。

 - ・小型合併処理浄化槽設置補助金 11,629
 - ・小型合併処理浄化槽維持管理補助金 16,577

28,206
- ・ふれあい戸別収集事業**

(予算書P114 ごみ処理施設維持管理事業)

集積所にごみ出しをすることができない世帯に対して、週1回決まった曜日に戸別に訪問し、ごみの「収集」と共に安否確認のための「声かけ」を行います。

954
- ・【新規】災害廃棄物処理計画策定事業**

(予算書P114 ごみ処理施設維持管理事業)

自然災害により発生する災害廃棄物の適正、円滑かつ迅速な処理を推進するため、「川島町地域防災計画」を補足できるよう平常時と災害時の行動、対応についてまとめた計画を策定します。(国補助1/3)

5,000

- ・ごみ処理広域化事業**

(予算書P114 一部事務組合塵芥処理等負担事業)

広域による可燃ごみ及び粗大ごみの処理施設の建設及び管理運営並びにこれに附帯する事務の共同処理を進めます。

 - ・埼玉中部資源循環組合負担金 38,838

38,838
- ・【新規】 特定外来生物等捕獲事業**

(予算書P122 農業総務事業)

アライグマ、ハクビシンの年間捕獲数が年々増加しており、回収等を迅速に対応するため、捕獲業務の一部を委託します。

1,000
- ・【新規】 小学校跡地維持管理事業**

(予算書P56 学校跡地管理事業)

廃校となる出丸小学校・小見野小学校の維持管理を行うとともに、活用方法について、地域の方々や関係団体等と検討を進めます。

6,776
- ・【新規】 廣徳寺大御堂茅葺屋根葺替事業**

(予算書P172 文化財保護事業)

国の指定重要文化財である廣徳寺の修繕に要する経費のうち7.5%を町が補助します。なお、事業費は33,380千円であり、負担割合は、国70%、県15%、所有者7.5%となっています。

2,504
- ・【新規】 スポーツ少年団設立50周年記念事業**

(予算書P182 スポーツ振興事業)

川島町スポーツ少年団設立50周年の記念式典や講演会、記念誌等を作成するための費用を補助します。

500
- ・下水道維持管理事業 (※下水道事業特別会計)**

(予算書P284 汚水維持管理費)

下水道管への浸入水対策として、取付管や宅内最終柵の補修を実施します。

 - ・工事請負費 9,088

9,088
- ・【拡充】 雨水幹線整備事業 (※下水道事業特別会計)**

(予算書P282 雨水建設事業費)

市街化区域内の浸水対策として、飯島3号雨水幹線の整備工事を実施します。また、飯島6号雨水幹線の工事を進めるにあたり、実施設計業務を行います。

 - ・環境事前調査業務委託料 1,253
 - ・工事請負費 190,529
 - ・物件補償費 5,000
 - ・設計業務委託料 9,986

206,768

- ・ **公営企業会計適用化事業（※下水道事業特別会計）** **13,100**
(予算書P284 公営企業会計適用化事業費)
下水道事業に公営企業会計を適用するに当たり、必要となる下水道事業固定資産台帳の整備など、移行業務を推進します。(平成30～31年度の継続費設定)
 - ・ 委託料 13,100

- ・ **【拡充】水道配水管耐震化事業（※水道事業会計）** **49,983**
指定避難所等への重要給水拠点までの配水管を耐震化し、水道水の安定供給や災害時における給水体制の充実を図ります。
 - ・ 設計業務委託料 5,886
 - ・ 工事請負費 44,097

5 平成30年度一般会計当初予算案の概要

(1) 歳入の状況

主な歳入

(単位：千円、%)

	町 税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	町 債
30年度	3,156,730	950,000	475,814	393,468	453,900
29年度	3,142,895	990,000	494,900	369,095	512,300
増減額	13,835	▲40,000	▲19,086	24,373	▲58,400
伸び率	0.4	▲4.0	▲3.9	6.6	▲11.4

① 町税収入は対前年度13,835千円(0.4%)の増

法人町民税、固定資産税の増収が見込まれることから、町税収入は対前年度13,835千円(0.4%)増の3,156,730千円を計上

【参考】 町税の推移(当初予算計上額) (単位：百万円、%)

年 度	24	25	26	27	28	29	30
予算額	3,021	3,036	3,131	3,082	3,102	3,143	3,157
伸び率	1.2	0.5	3.1	▲1.6	0.7	1.3	0.4

② 地方交付税は対前年度▲40,000千円(▲4.0%)

普通交付税の実績、町税や交付金等の増減見込額を踏まえ、地方交付税は対前年度▲40,000千円(▲4.0%)の950,000千円を計上

③ 町債は対前年度▲58,400千円(▲11.4%)

道路整備事業、社会教育施設等改修事業等に伴う借り入れを予定しており、町債は対前年度▲58,400千円(▲11.4%)の453,900千円を計上

【参考】 年度末町債残高の推移 (単位：百万円)

年 度	24	25	26	27	28	29	30
総 額	5,959	5,950	6,230	6,633	6,556	6,434	6,336
臨時財政対策債	3,566	3,837	4,086	4,303	4,396	4,477	4,543
そ の 他	2,393	2,113	2,144	2,330	2,160	1,957	1,793

※28年度までは決算、29・30年度は見込

(2) 歳出の状況

主な歳出

(単位：千円、%)

	人件費	扶助費	公債費	投資的経費	補助費等
30年度	1,347,594	842,156	599,315	530,037	1,141,182
29年度	1,379,393	815,656	579,309	682,748	1,124,902
増減額	▲31,799	26,500	20,006	▲152,711	16,280
伸び率	▲2.3	3.2	3.5	▲23.4	1.4

① 人件費は対前年度▲31,799千円(▲2.3%)

職員数の減少、及び職員の年齢構成の変化等により、人件費は対前年度▲31,799千円(▲2.3%)の1,347,594千円を計上

② 扶助費は対前年度26,500千円(3.2%)の増

障害者自立支援給付費等の増加により、扶助費は対前年度26,500千円(3.2%)増の842,156千円を計上

③ 公債費は対前年度20,006千円(3.5%)の増

過去に発行した町債の元金償還の開始(据置期間終了)により、公債費は対前年度20,006千円(3.5%)増の599,315千円を計上

④ 投資的経費は対前年度▲152,711千円(▲23.4%)

学校統合にかかる三保谷小学校と八ツ保小学校の改造事業等の完了により、投資的経費全体としては対前年度▲152,711千円(▲23.4%)の530,037千円を計上

⑤ 補助費等は対前年度16,280千円(1.4%)の増

放課後児童対策事業補助金等の増加により、補助費等は対前年度16,280千円(1.4%)増の1,141,182千円を計上

(3) 引上げ分の地方消費税収を充てる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税収 146,000 千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

・ 社会福祉 1,063,261 千円

・ 社会保険 653,613 千円

・ 保健衛生 88,766 千円

合 計 1,805,640 千円

(うち一般財源) 968,990 千円

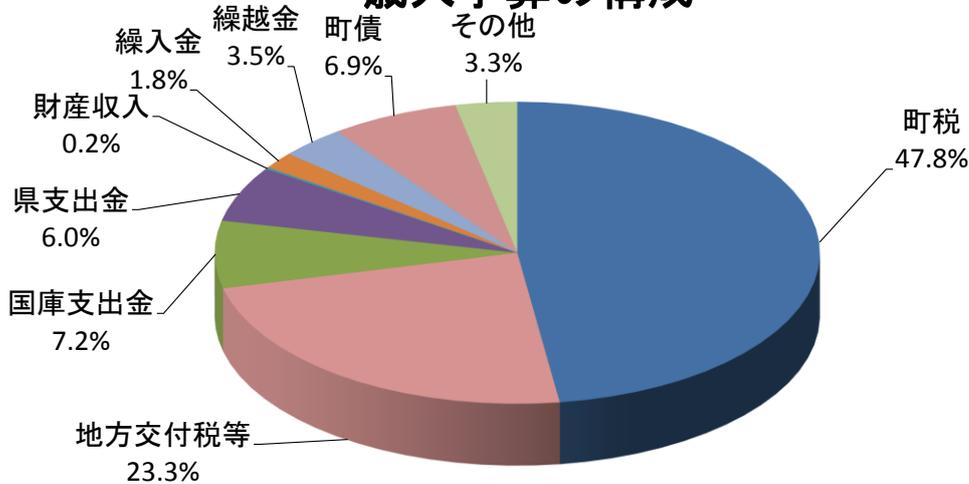
平成30年度川島町一般会計予算案

款別歳入

(単位:千円、%)

款	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 町 税	3,156,730	47.8	3,142,895	47.0	13,835	0.4
2 地 方 譲 与 税	114,000	1.7	113,000	1.7	1,000	0.9
3 利 子 割 交 付 金	3,200	0.0	6,400	0.1	▲ 3,200	▲ 50.0
4 配 当 割 交 付 金	12,000	0.2	7,200	0.1	4,800	66.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	15,000	0.2	10,700	0.2	4,300	40.2
6 地 方 消 費 税 交 付 金	405,000	6.1	365,000	5.5	40,000	11.0
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	43,000	0.6	47,000	0.7	▲ 4,000	▲ 8.5
8 地 方 特 例 交 付 金	8,800	0.1	10,200	0.2	▲ 1,400	▲ 13.7
9 地 方 交 付 税	950,000	14.4	990,000	14.8	▲ 40,000	▲ 4.0
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,200	0.1	4,660	0.1	▲ 460	▲ 9.9
11 分 担 金 及 び 負 担 金	52,996	0.8	49,973	0.7	3,023	6.0
12 使 用 料 及 び 手 数 料	58,095	0.9	57,015	0.9	1,080	1.9
13 国 庫 支 出 金	475,814	7.2	494,900	7.4	▲ 19,086	▲ 3.9
14 県 支 出 金	393,468	6.0	369,095	5.5	24,373	6.6
15 財 産 収 入	12,108	0.2	18,781	0.3	▲ 6,673	▲ 35.5
16 寄 附 金	20,331	0.3	30,331	0.5	▲ 10,000	▲ 33.0
17 繰 入 金	119,132	1.8	143,709	2.1	▲ 24,577	▲ 17.1
18 繰 越 金	230,000	3.5	230,000	3.4	0	0.0
19 諸 収 入	82,226	1.2	76,841	1.1	5,385	7.0
20 町 債	453,900	6.9	512,300	7.7	▲ 58,400	▲ 11.4
合 計	6,610,000	100.0	6,680,000	100.0	▲ 70,000	▲ 1.0

歳入予算の構成



グラフの「地方交付税等」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡取得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金及び地方交付税となります。

グラフの「その他」は、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、寄附金及び諸収入となります。

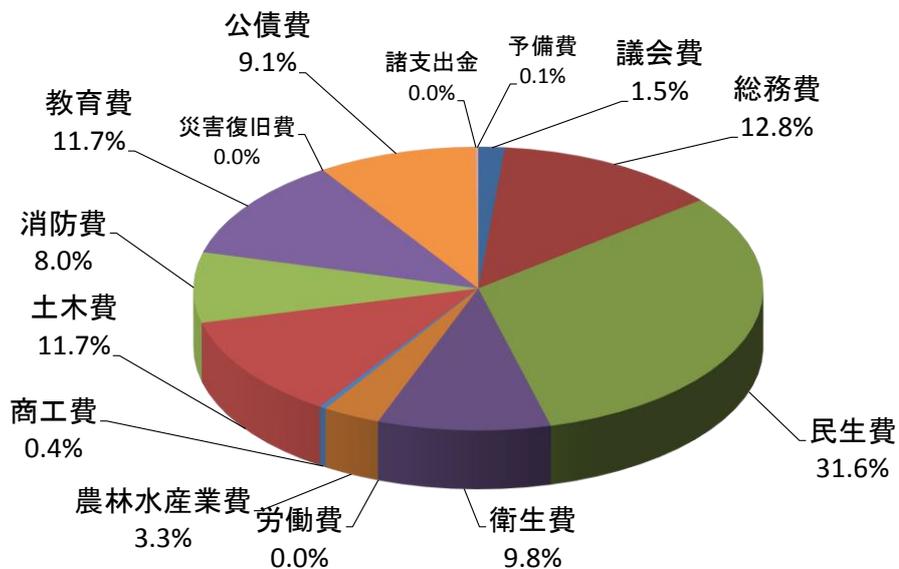
平成30年度川島町一般会計予算案

款別歳出

(単位:千円、%)

款	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 議会費	99,042	1.5	103,263	1.5	▲ 4,221	▲ 4.1
2 総務費	845,202	12.8	904,156	13.5	▲ 58,954	▲ 6.5
3 民生費	2,089,584	31.6	2,007,128	30.1	82,456	4.1
4 衛生費	649,013	9.8	654,313	9.8	▲ 5,300	▲ 0.8
5 労働費	362	0.0	362	0.0	0	0.0
6 農林水産業費	216,053	3.3	226,943	3.4	▲ 10,890	▲ 4.8
7 商工費	24,694	0.4	27,489	0.4	▲ 2,795	▲ 10.2
8 土木費	776,625	11.7	810,337	12.1	▲ 33,712	▲ 4.2
9 消防費	529,473	8.0	523,698	7.8	5,775	1.1
10 教育費	770,568	11.7	831,433	12.5	▲ 60,865	▲ 7.3
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
12 公債費	599,315	9.1	579,309	8.7	20,006	3.5
13 諸支出金	67	0.0	1,567	0.0	▲ 1,500	▲ 95.7
14 予備費	10,000	0.1	10,000	0.2	0	0.0
合計	6,610,000	100.0	6,680,000	100.0	▲ 70,000	▲ 1.0

歳出予算の目的別構成



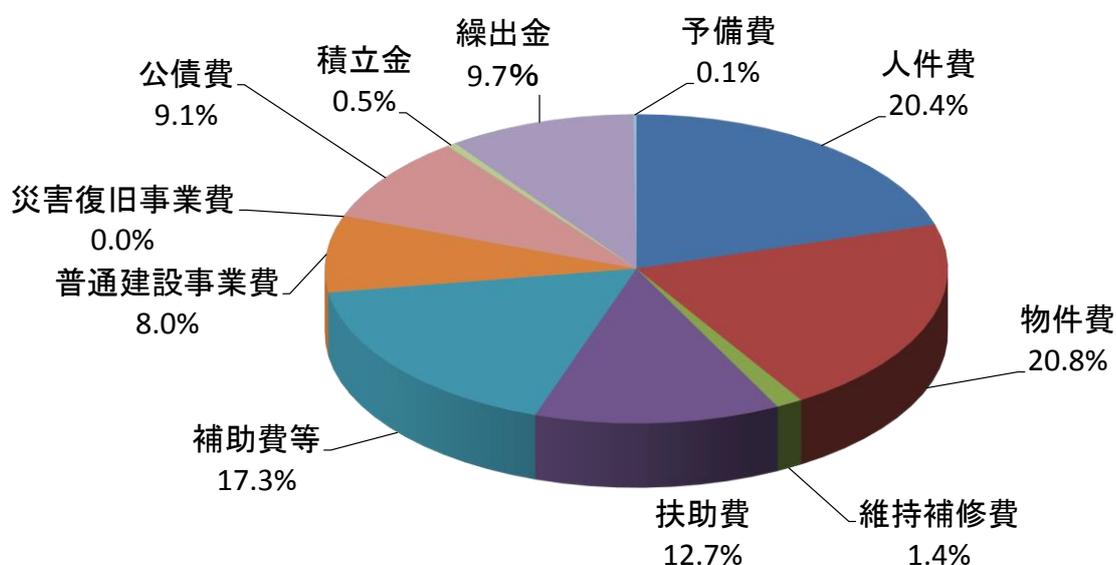
平成30年度川島町一般会計予算案

性質別歳出

(単位:千円 %)

区 分	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
人 件 費	1,347,594	20.4	1,379,393	20.6	▲ 31,799	▲ 2.3
物 件 費	1,372,031	20.8	1,312,923	19.7	59,108	4.5
維 持 補 修 費	91,165	1.4	117,532	1.8	▲ 26,367	▲ 22.4
扶 助 費	842,156	12.7	815,656	12.2	26,500	3.2
補 助 費 等	1,141,182	17.3	1,124,902	16.8	16,280	1.4
普 通 建 設 事 業 費	530,037	8.0	682,748	10.2	▲ 152,711	▲ 22.4
災 害 復 旧 事 業 費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
公 債 費	599,315	9.1	579,309	8.7	20,006	3.5
積 立 金	31,573	0.5	31,797	0.5	▲ 224	▲ 0.7
繰 出 金	644,945	9.7	625,738	9.4	19,207	3.1
予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合 計	6,610,000	100.0	6,680,000	100.0	▲ 70,000	▲ 1.0

歳出予算の性質別構成



平成30年度川島町特別会計等予算案

(特別会計・公営企業会計)

(単位：千円、%)

会 計 名	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率
国民健康保険特別会計	2,436,000	3,087,000	▲ 651,000	▲ 21.1
学校給食費特別会計	71,900	77,400	▲ 5,500	▲ 7.1
下水道事業特別会計	562,000	385,000	177,000	46.0
介護保険特別会計	1,700,000	1,623,000	77,000	4.7
後期高齢者医療特別会計	204,000	184,000	20,000	10.9
水道事業会計	661,896	646,897	14,999	2.3
合 計	5,635,796	6,003,297	▲ 367,501	▲ 6.1

(参考)

(全会計合計)

(単位：千円、%)

会 計 名	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率
一 般 会 計	6,610,000	6,680,000	▲ 70,000	▲ 1.0
特 別 会 計 公 営 企 業 会 計	5,635,796	6,003,297	▲ 367,501	▲ 6.1
合 計	12,245,796	12,683,297	▲ 437,501	▲ 3.4

6 その他

平成30年度 当初予算 道路工事関係

■農地費

○農道整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 2件 21,100,000円

- ・飯島排水路脇道路整備工事 平沼地区 約130m
※県道鴻巣・川島線東側に位置する飯島排水路脇を施工 継続
- ・町道4416号線道路整備工事 上狹地区 約200m
※県道川越・栗橋線西側に位置する道路を施工 新規

○排水路整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 2件 41,200,000円

- ・東野用水路整備工事 三保谷宿地区 約100m
※県道日高・川島線東側に位置する用水路を整備 継続
- ・浅間排水路整備工事 曲師地区 約70m
※県道平沼・中老袋線北側に位置する排水路を整備 継続

■道路維持費・・・・・・・・・・・・・・ 12件 76,135,000円

○道路（舗装）整備・路肩補修

- ・町道1-3号線舗装工事 戸守地区 約300m
※県道川島こども動物自然公園自転車道路の南側から延びる道路約の舗装補修 継続
- ・町道4191号線舗装工事 上伊草地区 約300m
※国道254号線と県道上伊草・坂戸線の間にある道路の舗装補修 新規
- ・町道1-5号線舗装工事 平沼・白井沼地区 約350m
※川島中学校南側と川島消防署の南側に位置する圏央道側道の道路舗装補修 継続
- ・町道1-7号線舗装工事 下伊草地区 約340m
※落合橋の東側で大和伸管所跡地北側に面する道路の舗装補修 新規
- ・町道1-23号線舗装工事 白井沼地区ほか 約200m
※三保谷小学校南側に位置する道路の舗装補修 新規
- ・町道3042号線舗装工事 八幡地区 約320m
※八幡団地の底面グラウンドから北側に延びる道路の舗装補修 新規
- ・町道4505号線舗装工事 白井沼地区 約150m
※川島中学校の南側に延びる道路の舗装新設 新規
- ・町道1348号線舗装工事 上小見野・虫塚地区 約100m
※大里比企広域農道「みどりの道」の舗装補修 継続
- ・町道2-31号線舗装工事 平沼・白井沼地区 約200m
※旧役場跡地から圏央道へと延びる道路の舗装補修
- ・町道1-4号線舗装工事 かわじま2丁目地区 約220m
※川島産業団地北側に面する道路の舗装補修 新規
- ・町道2-19号線舗装工事 中山地区 約160m
※川島西中学校西側に面する道路の舗装補修 新規

・町道 3363 号線舗装工事 中山地区 約 200m

※中山小学校北側に面する道路の舗装補修 新規

■道路新設改良費 6 件 64, 110, 000 円

○道路改良

・町道 4533 号線道路整備工事 牛ヶ谷戸地区 約 130m

※県道川越・栗橋線から西へ延びる道路の改良整備 新規

・町道 3557 号線道路整備工事 中山・伊草地区 約 240m

※白金工業(株)北側に面する道路(片側歩道付)の改良整備 継続

○側溝整備

・町道 4430 号線側溝整備工事 吉原地区 約 60m

※県道川越・栗橋線から西へ延びる道路の片側側溝整備 継続

・町道 3178 号線側溝整備工事 上伊草地区 約 150m

※埼玉懸信用金庫から北側へ延びる道路の片側側溝整備 継続

・町道 1080 号線側溝整備工事 長楽地区 約 120m

※中山地区水防倉庫から西側へ延びる町道の側溝整備 新規

○舗装新設

・町道 5632 号線舗装新設工事 出丸中郷地区 約 160m

※県道平沼・中老袋線から北側へ延びる改良済道路の舗装新設 新規

■河川改良費 3 件 12, 100, 000 円

○排水路整備

・馬場排水路整備工事 出丸中郷地区 約 100m

※円福寺北側を流れる馬場排水路に接続する水路の整備 継続

・町道 1-10 号線脇水路整備工事 出丸下郷地区 約 60m

※旧出丸駐在所跡地から北側に延びる町道 1-10 号線脇にある水路の整備 新規

・下伊草上地区水路整備工事 下伊草地区 約 80m

※下伊草会館南側を流れる排水路の整備 新規